



分水工番号	与立穴古		路線名	東部	<b>『幹線用水路</b>		緯度	35 ° 35 41.7	73
	보이다	+秋刀 小工	関連事業名				経度	140 ° 23 05.2	29
国営	水田	3800	国営		最大流量	施設容量	分水工付近 標高(m)	地盤高 管中心高	14.70 11.843
受益面積 (ha)	畑計	1870 5670	計画流量 (m <sup>3</sup> / S)	計			国営幹線 水位(m)	静水位 動水位	

## 概要

分水工は南部幹線用水路に隣接し南部幹線38号空気弁工が目印となる。 南部幹線用水路との分岐部分は地下埋設となっているため分岐地点に看板を設置している。 東部幹線用水路の始点となる分水工である。



<sup>番号</sup> 東部幹線分水工		東部幹線用水路	緯度	35 ° 35 41.73	
	関連事業名		経度	140 ° 23 05.29	9
明図					
管理施設・配	管・模式	艺図			
	æ (t)	7.‡A/da CD = Jv Cb			
		『幹線用水路 ———●	1号空	<b>気弁工</b>	
38号空気弁工	1号》	<b>『幹線用水路 ――――</b> 咸圧エ 2号減圧エ	1号空	気弁工	
38号空気弁工 宮南部幹線用	1号》		1号空	気弁工	•
38号空気弁工 南部幹線用	1号》		1号空	気弁工	•
38号空気弁工 南部幹線用	1号》	咸圧工 2号減圧工			•
38号空気弁工 南部幹線用	1号》	咸圧工 2号減圧工	1号空气		•
38号空気弁工 南部幹線用	1号》	咸圧工 2号減圧工			